

(様式2(1))

目標達成計画

事業所名: グループホームゆたかの郷

作成日: 平成29年4月27日



目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族等とは花便りや手紙、電話等で緊に連絡をとり、2ヶ月ごとに無記名の家族意見書を送付するなどして運営に関する利用者、家族等の意見を反映しようとしているが、なかなか意見が出てこない。	利用者、家族等の意見が反映され、サービスの向上をしていきたい。	現在の家族意見書は、自由記入方式なので、サービス向上委員会で検討し意見が出やすいような用紙区を作成する。	2ヵ月
2	1	職員が、あらためて日々の業務の中で理念に沿ったケアを考える機会は、少ない。	職員が、理念に沿ったケア日々考える機会を設け、実践できるようにする。	リビングの目に付きやすいところに理念を提示し、毎月おこなわれるサービス向上委員会で実践方法を話し合い職員への理念の周知をおこなう。	12ヵ月
3	8	虐待の防止の徹底について、形式的な研修はおこなっていない。	虐待防止を職員で学ぶ機会を設ける。	サービス向上委員会で、利用者への虐待防止について検討し、研修をおこなう。	12ヵ月
4					月
5					月